

平成29年度 兵庫県のうちエコ診断実施結果



特徴として…

- 診断受診者の8割以上が補助などの要件として受診している。
- 補助要件として、太陽光設備、HEMS、家庭用燃料電池、断熱など家庭でのCO₂削減効果が高いものが対象となっていることもあり、実施後のCO₂推定削減量が高い傾向にある。

ひょうご環境創造協会では、
兵庫県全体の分析データだけでなく
兵庫県の各市町のデータを提供することも
可能ですのでご相談ください。



実施世帯数とCO₂削減効果

平成29年度診断実施世帯数

1,262世帯/年

CO₂推定排出量と削減効果

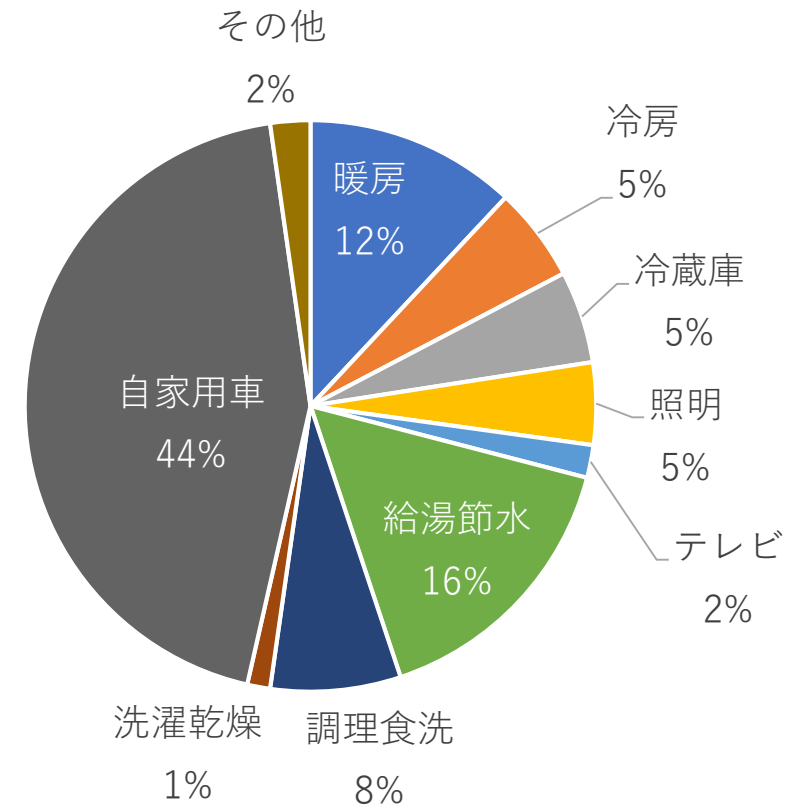
受診した1,262世帯のうち事後調査への回答は867世帯(アンケート回収率69%)であった。

受診の約3カ月後に事後調査を実施し、

診断の際に提案された内容について実行したかどうかを調査した。

その結果、診断実施時のCO₂推定排出量5,222kg-CO₂/年・世帯に対し、事後調査時には、2,527kg-CO₂/年・世帯となり、

削減量は、2,695kg-CO₂/年・世帯(削減率52%)となった。



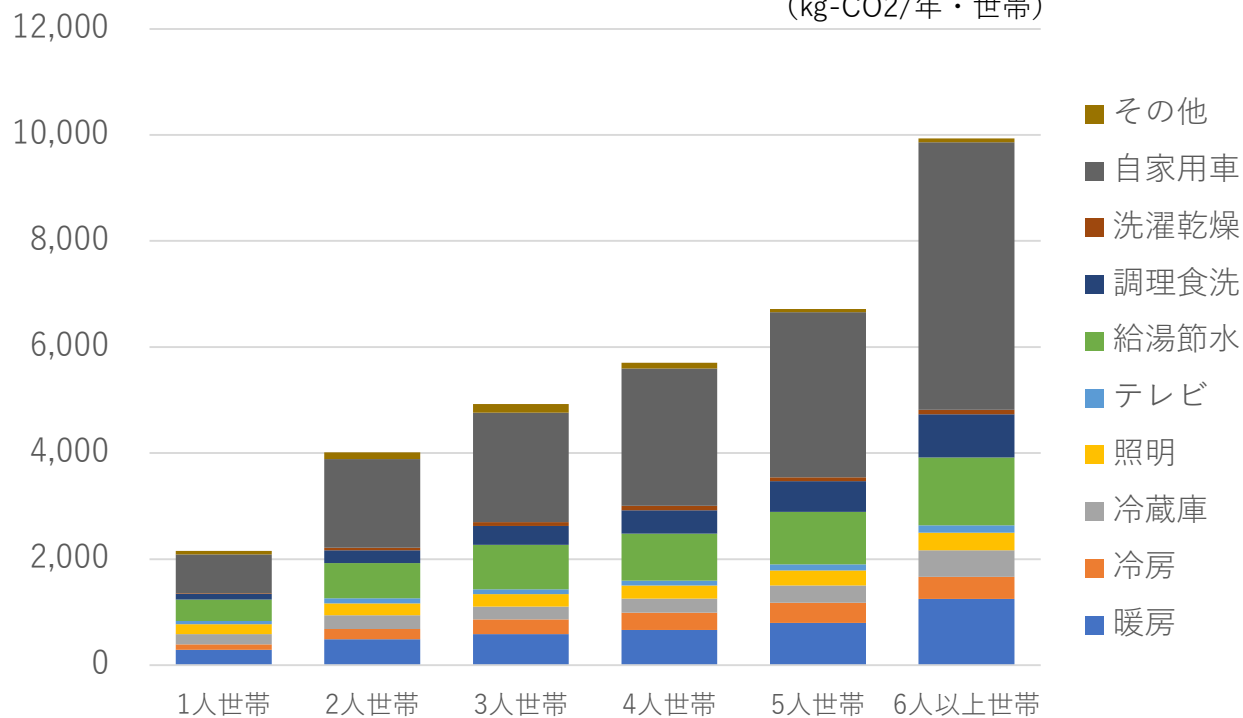
世帯別推定CO₂排出量

世帯別推定CO₂排出量は、世帯人数が増加する程増加傾向にある。特に、自動車、給湯節水、暖房分野で増加傾向が強い。



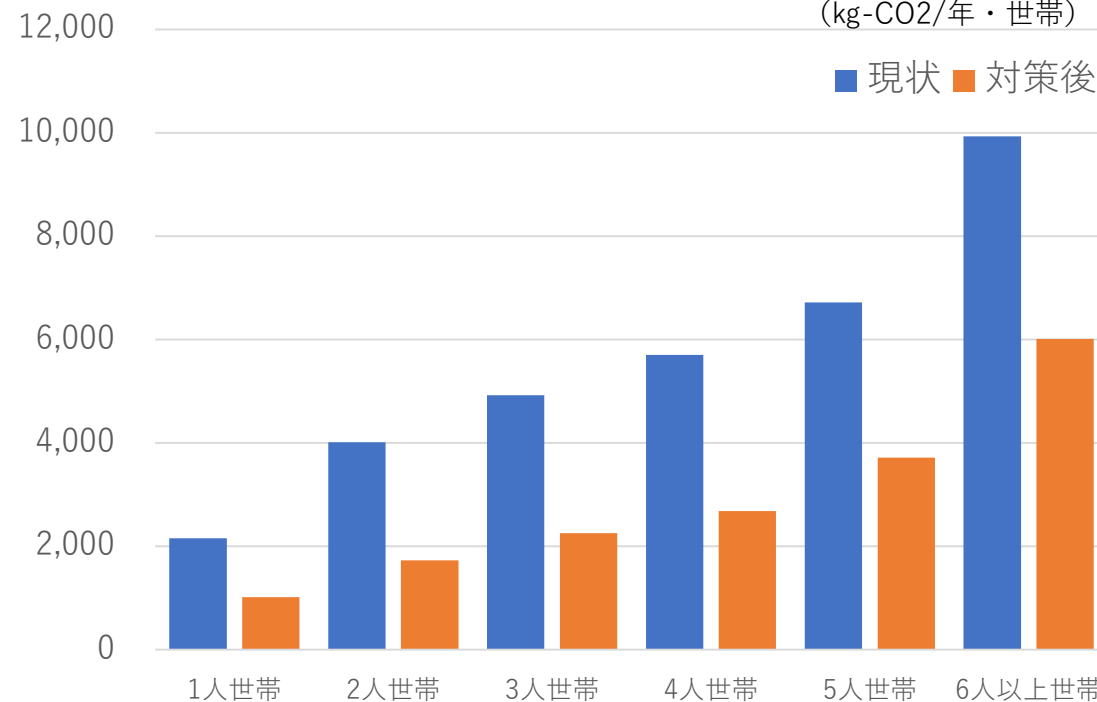
世帯別CO₂排出量

(kg-CO₂/年・世帯)



診断実施前と実施後のCO₂推定排出量比較

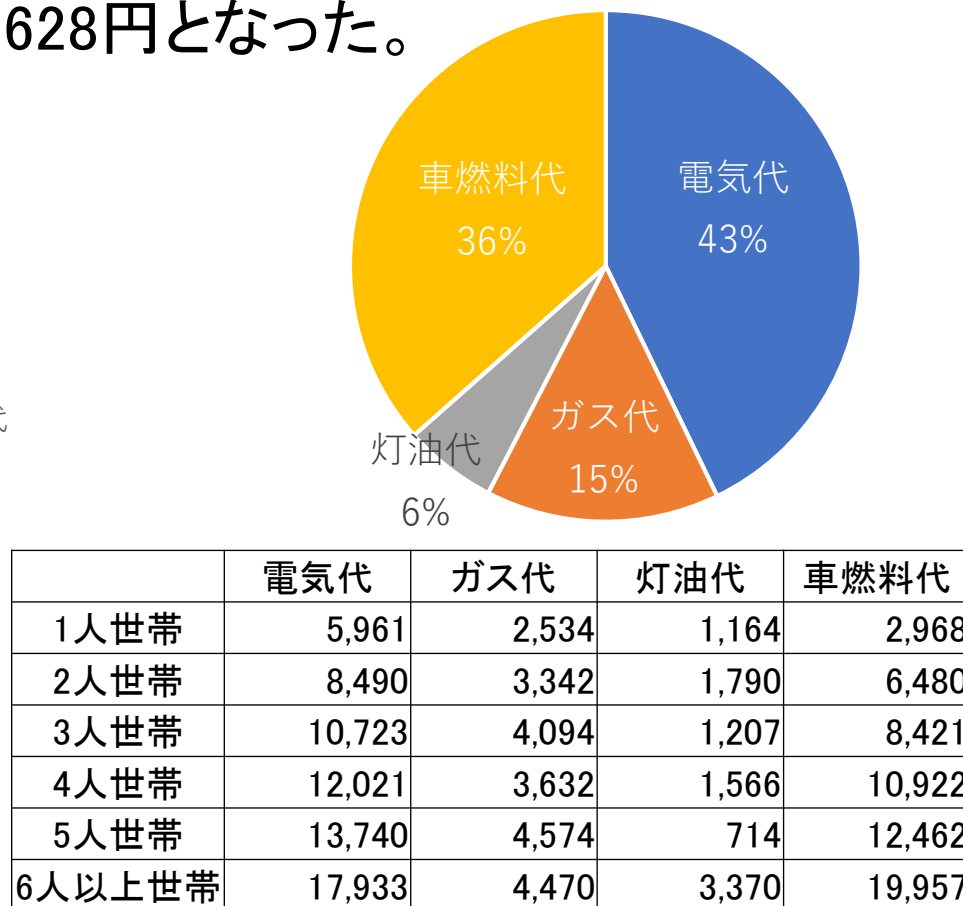
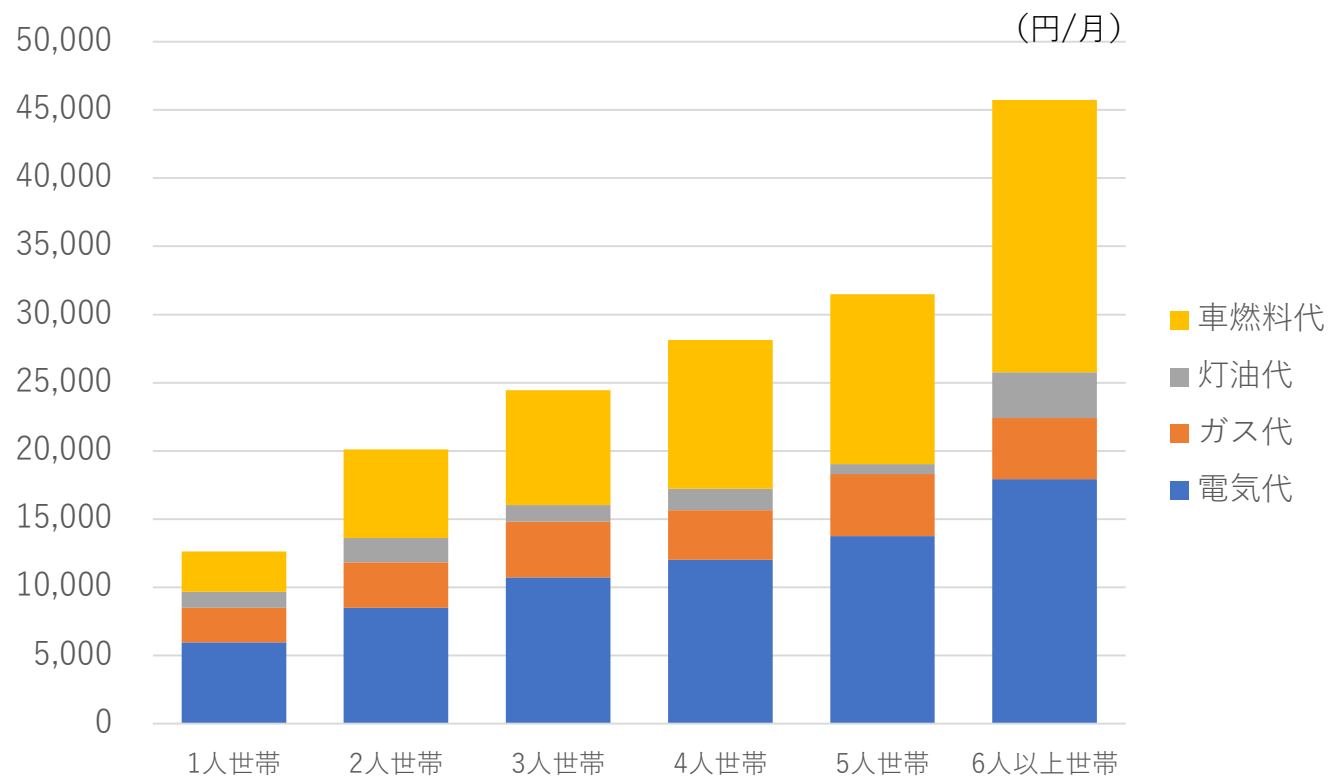
(kg-CO₂/年・世帯)



光熱費



世帯別の光熱費は、世帯人数が多いほど費用が高い。
特に車の燃料代、電気代が人数が多い世帯ほど増加傾向にある。
受診世帯全体の平均月額光熱費は、電気代10,975円、ガス代3,789円、
灯油代1,507円、車燃料代9,357円となり、合計25,628円となった。



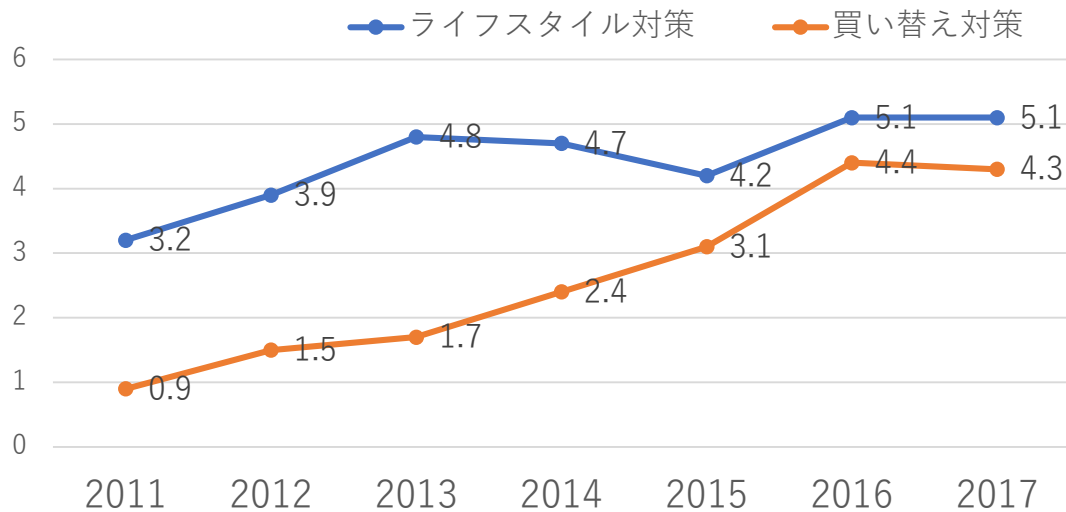
うちエコ診断受診後の行動変容



うちエコ診断受診後の行動変容について、新しく冷蔵庫を買い替える、太陽光発電を設置するといった「買い替え行動」と、エアコンの使用時間を控えるといった「ライフスタイル対策」に分けて調査を行なった。

「買い替え行動」では、給湯節水分野での節水シャワーヘッドへの買い替えが多く、「ライフスタイル対策」では、カーエアコンの温度と風量をこまめに調整する、エコドライブを心がけるが多かった。

行動変容実施件数



行動変容（分野別）

